

巻頭言



## 川崎医療短期大学 新キャンパスで人間性豊かな医療福祉人の育成を

川崎医療短期大学 学長 秋山 祐治

学園創立50周年記念事業の一つとして、2020（令和2）年7月より旧川崎医科大学附属川崎病院跡地で工事が進められていた川崎医療短期大学新校舎棟が2022（令和4）年2月に竣工し、4月より運用が開始されました。1973（昭和48）年の開学以来、長年慣れ親しんできた松島の地を離れることになりましたが、新たな環境で再スタートを切りました。新校舎棟は、敷地面積2,678平米、総床面積5,065平米の鉄骨造地上4階建てで、隣接地に建設が進んでいる川崎医科大学高齢者医療センターと、2016（平成28）年に開院した川崎医科大学総合医療センターとあわせた3施設で川崎学園岡山キャンパスと総称することになりました。

現在、医療短期大学は看護学科と医療介護福祉学科の2学科体制となり、学生収容人数は3学年で510名ですが、新校舎棟には162名収容できる講義室を1室、81名の講義室を2室、60名の講義室を3室配置しているほか、1階には200名余り入れる大講義室を設置しています。ここでは市民向けの公開講座等も開催可能です。また、グループワークや演習に活用するために、10席から30席程度のレイアウトフリーな自修室も12室用意しています。なお、最近はネットワークを活用した講義や学修支援を行っていることから、学内のWi-Fi環境

も整えています。1階にはガラス張りで明るい図書館があり、医療、介護関係の専門書や雑誌を取り揃えています。もちろんKAWASAKI CLUB会員の皆様も利用可能です。

また、伝統的に力を入れてきた実習環境の整備に関しては、30ベッドが並ぶ看護実習室、6ベッドとともに在宅演習用の和室を併設した介護実習室、最新のチェアインバス等を備えた入浴実習室、実用性の高い家政実習室など充実を図りました。学生は十分な学内実習を経て臨地実習に向かうことになり、より実践力を伴った看護師、介護福祉士を目指す環境になっています。4階部分には教員研究室や会議室のほか、カフェを併設した学生ラウンジと屋上庭園・テラスが設置されています。晴れた日には明るい日差しのもと、学生がほっとひと息つける空間に配慮しました。

医療短期大学は2023（令和5）年に創立50周年を迎えますが、これまでに約16,000人の卒業生を輩出してまいりました。これからも社会に貢献できる専門的な医療福祉人の育成を教育理念に、新キャンパスでさらなる発展を目指します。KAWASAKI CLUB会員の皆様もお近くにお越しの際は、ぜひ新キャンパスにお立ち寄りください。今後とも医療短期大学をどうぞよろしく願いいたします。

### 学園のなかま

2022年5月1日現在

在学学生	川崎医科大学	833名	卒業生	川崎医科大学	4,929名
	川崎医療福祉大学	4,152名		川崎医療福祉大学	22,409名
	川崎医療短期大学	416名		川崎医療短期大学	16,122名
	川崎医科大学附属高等学校	82名		川崎医科大学附属高等学校	1,756名
	川崎リハビリテーション学院	199名		川崎リハビリテーション学院	2,140名
在園児	かわさきこども園	119名	卒園児	かわさきこども園	69名
教職員		4,829名*		KAWASAKI CLUB会員	53,932名

\* 委託職員を含む

# 川崎学園創立50周年記念事業 川崎医療短期大学 新校舎棟が完成



2020（令和2）年6月30日の安全祈願祭以来、順調に進捗してきた川崎医療短期大学新校舎棟の新設工事は2022（令和4）年2月に竣工し、装い新たな学び舎が完成いたしました。これを受けて、3月25日（金）と26日（土）の二日間にわたり、川崎医療短期大学新校舎棟の内覧会が開催され、多くの学園関係者とマスコミ各社が来学されました。また地元町内会の皆さんにもご案内し、今後の地域連携活動について意見交換を行いました。地域の皆さんは、市内中心部に多くの学生が集うことに期待をもって迎えてくれました。新校舎棟は、市内電車「田町（川崎医大総合医療センター前）電停」の目の前に立地し、天満屋バスステーションも徒歩数分の至近距離と、交通の便に恵まれた環境です。お近くにお越しの際は、遠慮なくお立ち寄りください。

川崎医科大学総合医療センターを借景に、植栽とベンチを配置した屋上庭園は、街なかの喧騒の中にあっても、明るく四季



の美しさを楽しむことができる“憩いの場”となっています。庭園に面した開放的なラウンジは、ランチタイムにリーズナブルな軽食を提供するSora Cafeを併設し、クラスメートや教員とのコミュニケー

ション、そして出会いの場として、みんなが気軽に集える空間です。

明るく広々とした看護実習室は、1ベッドあたり学生4～5人で演習が展開できるゆとりの空間です。最新のシミュレーター教材も設置し、医療現場さながらの環境で、思考力・判断力・実践力を養うことができます。また、スライディングウォールで実習室を分割することも



庭園に面した開放的な学生ラウンジ



最新設備を完備した実習室

可能で、学生の数や演習の形態に合わせて、より学修効果を高める配慮をしています。また、最新のチェアインバスやベッドバスを備えた入浴実習室は、超高齢社会における在宅や施設での入浴介助の実習環境として、看護学科、医療介護福祉学科には必須の設備です。患者や家族に寄り添う看護、介護を実践できるように、繰り返し実習を行います。

壁面をガラスに囲まれた明るく開放的な図書館は、看護、介護の専門教育や国家試験対策に有用な専門書を数多く取り揃えています。閲覧や学習用の座席を配置し、臨地実習後の振り返りや、試験前の対策などに活用していきます。もちろん、これまで同様にKAWASAKI CLUB会員の皆さんは、カードを提示いただければ利用可能です。詳しくは事務室までお問い合わせください。



明るく開放的な図書館

## 川崎学園祭について

今年度は、10月15日・16日に開催予定ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、学園内関係者（学生及び教職員）のみの参加に限定しております。

なお、一部のコンテンツはオンライン上での公開も予定しておりますので、決定次第、川崎学園Webサイトに



## 同窓会からのお知らせ

### 医療福祉大学 「第15回ホームカミングデイ」

今年もホームカミングデイを開催する予定です。開催方法・日程等詳細が決まり次第、同窓会のホームページでご案内いたしますので、アクセスしてください。



### 医療短期大学 「松丘会第10回ホームカミングデー（Web配信予定）」

2022年10月16日（日）（予定）内容等、詳細は松丘会Webサイトをご覧ください。川崎医療短期大学の岡山市への移転に伴い松丘会事務局は川崎医療福祉大学内へ移転しています。



## 川崎医科大学附属高等学校新校長ご挨拶



附属高校としての  
スクールミッションの達成

川崎医科大学附属高等学校 校長  
竹田 義宣

この度、4月1日付けで川崎医科大学附属高等学校の校長に就任いたしました。

本校では、学校教育法施行規則の改訂等により、今年度から全体構想（グランドデザイン）を策定・公表しています。

その中で、本校の社会的役割（スクールミッション）は、「人間（ひと）をつくる 体をつくる 学問をきわめる」という建学の理念に基づき、知徳体にバランスが取れた人材を育成するための教育を推進することとしています。

教育活動の推進に当たっては、生徒一人ひとりの特性を十分に把握するとともに、創意工夫を凝らしながら熱

意を持って指導に当たり、一層の学力向上を図ることなどにより、「良医」を目指して川崎医科大学で学ぶにふさわしい教養と学力を有する人材の育成を行います。

また、育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）は、建学の理念を理解し、医科大学へ進学した後も「良医」を目指して学び続けようとする生徒等の4項目です。教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）は、医学を学ぶ上で必要な幅広い知識を身につけさせると共に、受験にも対応した教育課程を実施等の5項目です。入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）は、建学の理念に共感し、将来の「良医」を目指す意欲がある生徒等の5項目です。

詳細は本校Webサイトに掲載していますが、これまでもこれからも、本校は、「良医」を目指す「9年一貫教育」の最初の3年間にあたる学校です。校長として、このスクールミッションを達成するために精進いたす所存でございますので、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。  
(2022年4月1日就任)

## 川崎学園

### 鹿児島県霧島市との連携協定締結、川崎祐宣記念公園完成記念式典

2021年7月16日(金)、川崎学園創設者川崎祐宣先生の功績を永く顕彰するとともに、医療・保健・福祉等の分野において双方の資源を有効に活用した交流・活動を推進するため、創設者の生誕地である霧島市と連携協定を締結しました。霧島市役所で開催された締結式には、コロナ禍の状況に鑑み、川崎誠治理事長、秋山祐治常務理事をはじめ4名が出席し、川崎誠治理事長は「霧島市の医療・健康・福祉の充実のため、学園がどのような形で貢献できるか考えていきたい。」と挨拶されました。また、霧島市横川町の同氏生家跡地の記念公園化事業が完成



し、2022年2月23日(水)に現地で完成記念式典が開催されました。学園からは、川崎誠治理事長をはじめ3名が出席し、地元の関係者ら約40名が完成を祝いました。中重真一霧島市長は「横川町が輩出した偉人川崎祐宣医学博士の功績を永く顕彰していき、本市と川崎学園との友好と絆の象徴としたい。」と述べられ、川崎誠治理事長は「創設者の故郷のために尽くしたいという思いが実を結ぶよう、これからも霧島市の地域医療に貢献できる人材を養成していきたい。」と挨拶されました。



## 『医の道ひとすじ 川崎学園創設者 川崎祐宣 伝』(川崎 誠治 著) 発刊

川崎学園創設者 川崎 祐宣が、医学・医療・医療福祉、そして教育に尽くすことを自らの使命と考え、学園を創設するに至った92年の生涯を創立50周年を期に1冊の本として発刊しました。

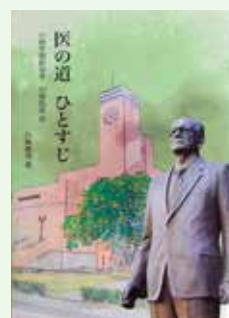
以下の売店、また株式会社松島のWebサイトより購入いただけます。ぜひご覧ください。

- 附属病院（8階）泰山堂書店・松島サービスカウンター
- 総合医療センター（3階）Daily Well
- 医療福祉大学（2階）丸善ブックショップ

(株)松島Webサイト <http://k-matsushima.jp/>



定価1,650円(税込)



## 川崎医科大学

# 2023年度医科大学入学者選抜 総合型選抜に新たな募集枠を設置

2023年度医科大学入学者選抜の総合型選抜に、新たに「特定診療科専攻枠」と「霧島市地域枠」を設置します。「特定診療科専攻枠」は、本学が他大学に先駆けて導入した総合診療科、社会的ニーズが高い救急科、麻酔・集中治療科の医師として将来社会に貢献したいという意欲と資質を有する人材を全国から募集します。一方、「霧島市地域枠」は、創設者 川崎祐宣先生のふるさとである鹿児島県霧島市と川崎学園との連携協定に基づき、将来霧島市の地域医療に貢献できる人材を求めます。4月14日に霧島市役所で中重市長と川崎理事長、福永医科大学学長、椿原医療福祉大学学長、秋山医療短期大学学長が出席し合同記者発表を行いました。地元メディアに大きく取り上げられ、自治体と学園が一体となった地域医療を担う人材育成への取組みに期待が寄せられました。



## 川崎医科大学

# 臨床感染症学教室の設置

未曾有の新型コロナウイルス感染症に代表されますように、感染症は国民の生命や生活を脅かす疾患です。

感染症には、その診断、治療、感染制御など、幅広い迅速な対応が求められます。併せて、川崎学園内はもとより地域・社会のニーズに応えることが必須と考えました。

本学では令和4年度、臨床感染症学教室を開設し、パンデミックにも対応できる医師をはじめ、感染症医療に関わる人材の育成を目指すと共に、本学の伝統ある感染症学の教育・臨床・研究を更に発展させる所存です。

## 川崎医科大学附属病院

# ドクターヘリ格納庫竣工式



ドクターヘリの機体管理、荒天時の保護や防犯等の為、念願であったドクターヘリ格納庫（建築面積286.52㎡、高さ約7.9m、幅約15m、奥行き約19m）を総合体育館の北隣へ新設しました。2021年10月の着工から約半年の工期を経て、3月22日(火)に完成し、3月26日(土)に竣工式を執り行いました。

竣工式には、岡山県保健福祉部の西嶋康浩部長、岡山県医師会の松山正春会長を始め、消防・警察等の行政関係、ドクターヘリ運航会社等の招待客23名と院内関係者17名が参加しました。永井病院長からの挨拶、来賓の方々からの祝辞、格納庫の見学、テープカット、集合写真の撮影を行い、出席者で竣工を祝いました。



格納庫からヘリポートへの牽引

### 学園の今 (2021.10月～2022.6月)

Webサイトで最新のトピックをご覧ください。 [川崎学園Webサイト > NEWS](#) [各施設Webサイト](#)

- ◆川崎医療福祉大学創立30年記念シンポジウム (2021/11/6)
- ◆新型コロナウイルスワクチン追加(3回目)接種開始 (2022/12/6～)
- ◆医療福祉大学椿原彰夫学長 第80回山陽新聞賞「教育功労」を受賞(2022/1/13)
- ◆学園防災の日 (2022/1/20)
- ◆川崎祐宣記念公園完成記念式典 (2022/2/23)
- ◆医療福祉大学 令和3年度大学評価(認証評価)適合認定 (2022/3/15)
- ◆附属病院 ドクターヘリ格納庫竣工 (2022/3/22) ・竣工式 (2022/3/26)
- ◆医科大学 臨床感染症学教室新設 (2022/4/1)
- ◆医療短期大学 新校舎棟利用開始 (2022/4/1)
- ◆医科大学「霧島市地域枠」協定に調印(2022/4/13)
- ◆学園創立記念日 (2022/6/1)

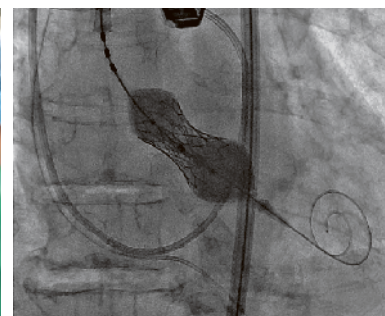
## 川崎医科大学附属病院

# 経カテーテル大動脈弁置換術(TAVI)スタート

2021年11月から大動脈弁狭窄症（AS）に対する経カテーテル大動脈弁置換術（TAVI）が始まりました。ASは大動脈弁が狭窄した状態で、心不全、狭心症、失神、突然死をおこします。TAVIは、石灰化し狭窄した弁をカテーテルで押し広げて、新しい生体弁を固定する方法です。ご高齢者の中で従来の開胸による外科手術には耐えられそうにないと諦められていた方には大変な福音です。

当院でも2021年3月から多職種によるハートチーム

を立ち上げ、11月9日に第1例を行いました。その後も皆様のご協力により無事に11例を終え、TAVI協議会から実施施設として認定されました。



折りたたんだ弁を大動脈弁位で拡張

## 川崎医科大学高齢者医療センター工事進捗状況

川崎医科大学高齢者医療センターの工事が2021年10月から始まり、11月下旬までに杭打ち工事、矢板打設が完了しました。また、12月から2022年2月にかけて建物の土台となる基礎躯体工事を行いました。

そして3月上旬から1階床部分の躯体工事を開始し、4月初旬に1階床のコンクリート打設が完了しています。

4月下旬から5月下旬に鉄骨建方工事を行い、徐々に建物の形があらわになりました。

2023年6月の竣工に向けて、順調に工事が進んでいます。



2022.5.18撮影

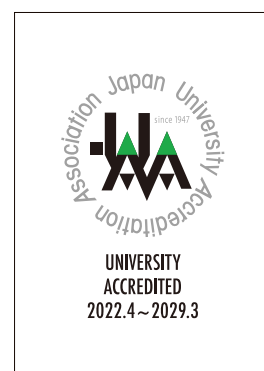
## 川崎医療福祉大学

# 令和3年度大学評価(認証評価) 適合認定

川崎医療福祉大学は、公益財団法人大学基準協会による令和3年度大学評価(認証評価)の結果、適合と認定されました。

大学評価(認証評価)は、7年以内に一度受審することが義務付けられており、2021年9月23日(祝)・24日(金)の二日間にわたり受審しました。この度、同協会が定める評価基準を満たしていると判断されたため、2022年3月15日付で適合の認定をいただきました。

今後も自己点検・評価活動を継続して、更なる教育研究の質の向上を目指していきたいと思っております。



## 川崎医療福祉大学 「川崎医療福祉大学創立30年記念誌」を発行

川崎医療福祉大学は、2020年4月で創立30年を迎えました。この機会に30年のあゆみを振り返り、今後の大学運営に資するため「川崎医療福祉大学創立30年記念誌」を発行いたしました。

1991年の開学から2020年までの出来事、各学科の紹介、年間行事、キャンパス風景等を掲載しています。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、実習風景や集合写真が思うように撮れず、2021年度末の発行となりましたが、これまでを振り返りつつ、かわらぬ思いを再認識できる一冊に仕上がったと思います。

電子ブック版は本学ホームページにて閲覧可能ですので、ご高覧ください。

(URL: [https://w.kawasaki-m.ac.jp/30th/30th\\_index/](https://w.kawasaki-m.ac.jp/30th/30th_index/))



## 2023年度 3校合同入試情報

注) 文部科学省が6月中旬に策定予定としている「令和5年度 大学入学者選抜実施要項」の通知内容によっては、日程等が一部変更になる場合があります。

令和4年6月10日現在

試験区分		専願・併願 <sup>※1</sup>	出願期間	試験日	合格発表	試験会場	備考
川崎リハビリテーション学院	特別選抜前期	専願	8/5~17	8/27(土)	9/2	リハビリテーション学院	
	特別選抜後期		9/15~26	10/1(土)	10/7		
川崎医療福祉大学 川崎医療短期大学 川崎リハビリテーション学院	総合型選抜	専願	9/1~16	(一次審査) 書類審査 (二次審査) 10/1(土)	(一次通過者発表) 9/24 (合格発表) 11/1	出願校	リハビリテーション学院は除く
	学校推薦型選抜前期	公募	専願	11/1~6	11/12(土)		12/1 (医療福祉大学・医療短期大学) 11/17 (リハビリテーション学院)
		指定校推薦 <sup>※2</sup> 有資格					
	学校推薦型選抜後期 A日程	併願	11/24~12/5	12/13(火)	12/17	医療福祉大学 津山、大阪、姫路、米子、 広島、山口、高松、松山、 高知、福岡	A・B 両日程の 受験可能
	学校推薦型選抜後期 B日程	併願				12/14(水)	
	一般選抜前期 A日程	併願	1/6~18	2/1(水)	2/8	医療福祉大学 津山、大阪、姫路、米子、 広島、山口、高松、松山、 高知、福岡	A・B 両日程の 受験可能
	一般選抜前期 B日程	併願					
一般選抜後期	併願	2/22~3/2	3/10(金)	3/14	医療福祉大学		

※1 併願入試区分は、医療福祉大学、医療短期大学及びリハビリテーション学院の全学科で併願が可能です。  
 ※2 推薦を依頼する高等学校等へは文書により詳細をお知らせします。

## 2023年度 入試情報

令和4年6月10日現在

試験区分	出願期間	試験日	合格発表	募集人員	
川崎医科大学 <small>注) 文部科学省が6月中旬に策定予定としている「令和5年度 大学入学者選抜実施要項」の通知内容によっては、日程等が一部変更になる場合があります。</small>	総合型選抜 (中国・四国地域出身者枠)〔専願〕 (霧島市地域枠)〔専願〕 (特定診療科専攻枠)〔専願〕	11/1~8	一次 11/12(土) 二次 11/19(土)	11/15 11/22	中国・四国地域出身者枠 約20名 霧島市地域枠 約1名 特定診療科専攻枠 約4名
	一般選抜	12/1~1/11	一次 1/22(日)	1/24	一般 約45名
	地域枠選抜 岡山県地域枠〔専願〕 静岡県地域枠〔専願〕 長崎県地域枠〔専願〕		二次 1/30(月)、1/31(火) のうち指定する日	2/2	岡山県地域枠 約10名 静岡県地域枠 10名 長崎県地域枠 6名
	大学院		未定	25名	
川崎医科大学附属高等学校	専願入試(※1) 一般入試(※1)		1/15(日) 2/12(日)		
川崎医療福祉大学	編入学	8/19~26	9/6(火)	9/15	32名
	編入学二次(※2)	2/6~10	2/21(火)	2/25	若干名
	大学院入試 修士課程・博士後期課程1期	8/19~26	9/6(火)	9/15	修士81名 博士若干名(※3)
	大学院入試 修士課程・博士後期課程2期	2/6~10	2/21(火)	2/25	修士32名 博士若干名(※3)

(※1) 附属高校の内容は、現時点の予定です。正式な日程は8月上旬に発表する募集要項でご確認ください。(※2) 9/6の試験で定員を充足しなかった場合実施。(※3) 博士後期課程1期・2期合わせて17名。

## オープンキャンパス・学校説明会等 <sup>※1</sup>事前予約制

### 川崎医科大学

8月20日(土) [午前の部] 9:30~12:30  
[午後の部] 14:00~17:00  
9月17日(土) 9:30~  
問合せ先 ☎086-464-1012 教務課

### 川崎医科大学附属高等学校

#### 《学校説明会》

第1回 7月31日(日) 10:00~  
第2回 8月21日(日) 10:00~  
第3回 10月30日(日) 10:00~  
問合せ先 ☎086-462-3666 事務室

### 川崎医療福祉大学・川崎医療短期大学・川崎リハビリテーション学院 3校合同オープンキャンパス

※1 第1回 6月19日(日) 10:00~15:00  
※1 第2回 7月24日(日) 10:00~15:00  
第3回 3月26日(日) 13:00~16:00  
問合せ先 ☎086-464-1064  
川崎学園アドミッションセンター

### 川崎医療福祉大学

※1 8月21日(日) 10:00~15:00  
問合せ先 ☎086-464-1004 入試課

### WEB OPEN CAMPUS 公開中!!

詳細はWebサイトをチェック!!

### 川崎医療短期大学

8月20日(土) 13:00~  
問合せ先 ☎086-201-5333 事務室

### 川崎リハビリテーション学院

第2回 8月6日(土) 9:30~11:30  
13:00~15:00  
第3回 9月3日(土) 13:30~15:30  
問合せ先 ☎086-464-1179 事務室

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により予定が変更になる場合があります。詳細は各校のWebサイトをご確認ください。

## 専門外来のご案内

川崎医科大学附属病院

### 形成外科・美容外科 「口唇裂・口蓋裂専門外来」

口唇裂口蓋裂は我が国においては新生児の約500人に1人の割合で発生するといわれており、決して稀な疾患ではありません。当院では1990年から口唇裂・口蓋裂専門外来を開設し、中四国を中心に多くの患者さんが通院されています。口唇裂口蓋裂は機能的にも整容的にも非常に重要な部位を取り扱います。また成長に応じて、その時期に必要な検査・手術を行い、多くの段階を踏みながら1歩1歩改善していく疾患です。そのためには形成外科医のみならず、耳鼻科医・矯正歯科医・小児科医・言語聴覚士・看護師など多くの医療者がチームでアプローチを行っていく必要があります。当院の口唇裂・口蓋裂専門外来ではこれらチームアプローチを綿密に行い、お互いの分野での意見交換・治療方針の検討を積極的に行っています。口唇裂・口蓋裂の患者さん、またそのご家族が安心して通院できる外来として、よりよい医療を皆様に提供するべく日々努力を重ねてまいりたいと存じます。



副部長  
戎谷 昭吾

外来日：第2・4月曜日 午後

川崎医科大学総合医療センター

### 外科 「閉塞性動脈硬化症専門外来」

昨今、生活の欧米化や超高齢社会突入、生活習慣病の罹患率上昇が、動脈硬化疾患の増加に繋がっております。我々の領域では下肢動脈の狭窄・閉塞をきたす閉塞性動脈硬化症の症例数の増加と重症化が問題となっており、長引くコロナ禍で、運動不足から歩行機能低下をきたし、大切断に移行する患者さんが後を絶ちません。因みにコロナ禍前と現在での大切断年間症例数は、前は10症例以下が現在20症例程度と倍増し、血行再建の適応外の手遅れ症例が増加しています。大切断後の予後は不良で、高齢者の認知症への移行も高率です。そこで、本疾患を治療する上では、早期診断・病状に合わせた適切な治療と高度な専門的な血行再建技術が必要で、我々の血行再建の治療成績は、全国トップクラスです。足部の冷感・しびれや歩行時の下肢痛、足部にできた治らない創を認めたら、手遅れになる前に当外来を受診してください。また、予防的観点からフットケア外来とも連携しており、足でお悩みの全ての患者さん、すなわち鶏眼（魚の目）・胼胝（たこ）、陥入爪から足潰瘍・壊死の重症虚血肢までに寄り添いたいと考えております。



外科部長  
森田 一郎

外来日：火曜日午後、水曜日・木曜日・土曜日午前

## かわさき夏の子ども体験教室2022 Web開催

「かわさき夏の子ども体験教室」は、地域に開かれた学園の取組の一環として始まり、今年で13回目を迎えます。新型コロナウイルス感染症拡大の防止と、ご来場者様および関係者の安全を考慮し、昨年に続きWebでの開催を予定しております。



「ライフサイエンスのふしぎ」をテーマに、ロボット手術やお薬に関するミニ講義、医師のお仕事紹介や病院等の施設紹介、工作実演などを通して、医療・福祉への興味や関心を深め、学びのモチベーションを上げることを目的に「かわさき夏の子ども体験教室」をWebで開催。さまざまなコンテンツを配信します。事前申込みは不要となっておりますので、左記公開期間中にぜひご覧ください。



## 川崎医科大学 耐震改修工事完了のお知らせ

2020年7月6日(月)に着工した耐震改修工事は、2022年3月24日(休)に完了しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意した上での約1年9カ月に及ぶ大規模な工事となりましたが、関係者の協力・連携により大きな混乱もなく終わることが出来ました。講義室、実習室、学生ブース等の室内や窓面に、鉄骨ブレースを設置し、耐震基準を満たした安心・安全な教育環境が整いました。



外壁面に設置された鉄骨ブレース



講義室の窓面に設置された鉄骨ブレース

公開講座・セミナーのご案内 (6月~10月)

現在決定している主なものです。最新情報は各施設のWebサイト等でお知らせいたします。

主催	公開講座・セミナー名	テーマ	日時	講師	会場	対象	参加費・申込	定員	問合せ先
医療福祉大学	第2回公開講座	世界に一つだけのピクトさんをつくろう	7/30(土) 10:00~12:00	青木 陸祐 (医療福祉デザイン学科 教授) 中村 俊介 (医療福祉デザイン学科 助教)	医療福祉大学 本館棟 3356教室	小学4年生~ 中学生	無料 申込必要	15組 (子ども/ 保護者 1名ずつ 計30名)	公開講座係 086-462-1111 (内線54219)
医療短期大学	第1回公開講座	あらためて知りたい! 認知症と人のかかわり方	7/16(土) 10:00~11:30	和田 健二 (医科大学 認知症学 教授) 山田 順子 (医療介護福祉学科 教授) 熊谷 佳余子 (医療介護福祉学科 講師) 大岩 真帆 (医療介護福祉学科 助教)	医療短期大学 100大講義室	一般 高校生	無料 申込必要	100名	公開講座係 086-201-5333

本学園の教職員が 大会長を務めます

学会・研究会名	開催日	会場	代表者
日本医療秘書実務学会2022年第13回全国大会	2022/8/28	Web開催	会 長：田中 伸代 (川崎医療福祉大学 医療秘書学科 教授)
第35回日本口腔・咽喉科学会総会ならびに学術講演会	2022/9/8~9	倉敷市民会館	会 長：原 浩貴 (川崎医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 教授)

川崎学園のWebサイトで最新のトピックを紹介しています。

ぜひご覧ください。川崎学園 > MEDIA

※山陽新聞、朝日新聞以外は著作権の関係で掲載しておりません。

以下は、一部紹介 ( ) は掲載日・発行日

◆山陽新聞MEDICA

- 腰や臀部の痛み緩和(2021/4/19)
- よりよくいきる処方箋 川崎学園特別講義 全10回(2021/5/17~2022/3/21)
- 川崎医科大学附属病院ドクターヘリ20年 (2021/7/19)
- 慢性腎臓病 大規模DB構築(2022/2/21)
- 川崎医科大学附属病院格納庫完成 ドクターヘリ安定運航へ (2022/4/4)

■新聞

- 川崎医療福祉大学創立30年記念特集 医療福祉人育成の実力 /山陽新聞(2021/6/26~2021/10/9)
- 川崎医科大病院ドクターヘリ運航20年/山陽新聞(2021/6/28)
- 病院の実力 関節リウマチ 治療の選択肢多く/読売新聞(2021/6/20)
- 医療福祉充実へ 川崎学園と連携、霧島市が協定/南日本新聞(2021/7/26)
- 本格運用から20年 ドクターヘリの今/毎日新聞(2021/8/27)
- 川崎医福大創立30年シンポ/山陽新聞(2021/11/7)
- 第80回山陽新聞賞・奨励賞 喜びの受賞者/山陽新聞(2022/1/14)
- 川崎医療短大 岡山へ移転/山陽新聞(2022/3/13)
- 三つの視点でフレイル予防を/毎日新聞(2022/3/18)

■情報誌『オセラ』

医療最前線

- [附属病院・総合医療センター] ●リウマチ・膠原病科(2021/10/25)
- [附属病院] ●感染管理室(2021/4/25) ●麻酔・集中治療科(2021/6/25)
- 遺伝診療部(2021/8/25) ●高度救命救急センター、救急科(2021/12/25)
- 小児外科(2022/2/25)
- [総合医療センター] ●内科(2022/4/25)



Webサイトから登録情報を変更できます

KAWASAKI CLUB会員の方(卒業生\*、退職した旧教職員、在籍する教職員)は、引越したり婚姻、転職などにより住所・氏名・勤務先など登録内容に変更が生じた場合は、Webサイトから、または、メール・電話にて必ず変更手続きをお願いいたします。

\*同窓会にも情報提供いたします



※上記より、変更手続きをお願いいたします



KAWASAKI CLUBは、会員の皆様を対象に、生涯学習・生涯教育の場として発足しました。情報誌として年2回「KAWASAKI CLUB NEWS」をお届けいたします。KAWASAKI CLUBの運営や「KAWASAKI CLUB NEWS」へのご要望ご提案をお待ちしています。住所変更・カード紛失等がございましたら、Webサイトから、またはメール・電話にてお知らせください。また、「KAWASAKI CLUB NEWS」が届いていない方をご存じでしたら、情報(氏名、住所等)をお寄せください。

☎ 086-464-1546 (いごよろしく) ✉ club@med.kawasaki-m.ac.jp 〒701-0192 倉敷市松島577 (川崎学園内 本館棟8階)

※電話受付時間は、月~金曜9:00~16:30 土曜9:00~12:00 (日曜、祝日、12/29~1/3、6/1学園創立記念日はお休みです)